

年 組 名前 :



寄贈品の目録を読み上げる子どもらの代表



携帯型エックス線検査器 (石から2番目) など動物用の医療機器
いずれも甲府市役所

医療機器 動物園に 寄付金で購入、贈る

甲府JC

青年会議所によると、CFは本年度の青少年育成事業「山の都じゃぶつくエスト」の一環で実施。動物園での医療体験などを通じ、子どもたちが動物の飼育環境を充実させることの大切さを学び、ネット上で寄付を訴えた。5、6月で計875万4000円を集めた。

贈呈式は市役所本庁舎の来庁者用駐車場で行われ、子どもらの代表が樋口雄一市長と秋山多江園長に寄贈品の目録を手渡した。秋山園長は「動物の健康診断に欠かせない機材をいただき感謝している。体調不良の確認も速やかに行える」と述べた。

寄贈されたのは、市立動物園にはなかった携帯型エックス線検査器のほか、血液検査装置、体重計など6台。事業に参加した山梨大付属小4年の平井きょうさんは「みんなと協力して寄付を呼び掛け

甲府青年会議所(興石義章理事長)は15日、インターネット上で寄付を募るクラウドファンディング(CF)で購入した動物用の医療機器を甲府市立動物園に贈った。市立動物園は今年から4年半にわたる再整備工事に入っていて、期間中の動物の健康管理にも役立てる。寄付金集めに参加した子どもらは「動物たちにとって元気でいてほしい」と話している。(斉藤裕介)

動物たちを元気で

市立動物園は今年3月から4年半にわたる再整備工事に入った。市は2027年度中に新たな動物園のオープンを目指している。

(2022年10月16日付 山梨日日新聞 22面)

問1

甲府青年会議所は、どのようにして、いくら寄付金を集めましたか。

・どのように

・寄付金額 円

問2

動物園に寄贈した医療機器を、3つ答えてください。

・
・
・

問3

この活動は、今後の動物園に、どのような利点があると思いますか。

あなたの考えを書いてください

.....
.....